

特集

今知れて
よかった!

Languageは
「ランゲージ」じゃない!

発音カン違い 単語30

青山学院大学准教授 米山明日香

米山明日香

(よねやま・あすか)

神奈川県鎌倉生まれ、横浜育ち。

専門は英語音声学、英語教育、発音指導、英語プレゼンテーション、通訳など。大学卒業後、英国 University College London に留学し、音声学修士号 (MA in Phonetics) を取得後、日系航空会社勤務、通訳者、東京外国語大学、早稲田大学などの大学講師を経て現職。主な著書に『英語リスニングの鬼100則』(明日香出版社) などがある。

大学で学生に英語を教えてきて思うのが、「発音を間違っ覚えてる」学生が非常に多いということです。それを指摘すると、「えっ、そうなんですか？ 今まで全然指摘されませんでした」とか、「そんな発音だったんですね。へえ〜」などと返されます。こうしたことは英語初級者、中級者に限ったことではありません。プロの通訳者を目指すような英語上級者でも、思い込みから、発音を間違っ覚えてることは多いのです。しかし、発音を間違っ覚えてると、発話の際にその単語が通じなかったり、リスニングの際にその単語が聞き取れなかったりするという弊害があります。今回の特集では、簡単そうに見えて発音を間違えがちな英単語を発音記号とともに紹介します。さらに、どのように発音するかというポイントが書かれていますので、それを参考にして正しく発音できるようになることを目指してください。本特集が「意外と発音を間違っ覚えてる」ということと、「なじみのある単語ほど、思い込みで発音している」ということに気づききっかけになれば幸いです。これを機に、英和辞典や発音辞典を利用して、発音を確認する癖がつくと、英語力がさらに向上します。p.67におすすめの発音辞典の記載がありますので、ぜひご利用ください。

注意してほしい発音箇所は、つづり字に赤色のマーカーをつけてあります。また、英語で強く発音するところ(=アクセント)と、日本語で高く発音する(初めの)音のところは、太字になっています。 編集:田中国光

上級者でも間違っ**て**覚えて**い**がちな基本単語の発音。
まずは自分でどんな音か書いてみて、
自分の弱点や盲点を発見してみましょう!

Let's
Try!

以下の単語20個の発音をできるだけ正しい発音に近いカタカナで書いてみましょう。できれば、アクセントが置かれる音に下線などで印をつけてみましょう。

language ▶

law ▶

technique ▶

athlete ▶

theme ▶

phoenix ▶

genre ▶

clothes ▶

strength ▶

entrepreneur ▶

書き終わったら、特集本編で各単語の発音を確認してみましょう!

英語の発音の基本や発音記号の読み方など、
基礎からしっかり学びたいという人は、
2020年9月号の特集「『話す力』『聞く力』の
次元が変わる 発音記号の基本」で
記号を一から学びましょう!



2020年9月号(バックナンバー)
をお求めの方はこちらまでご連絡ください。

朝日出版社 広告・営業部
03-3263-3321